

企業と共に住みやすい町へ

企業版ふるさと納税贈呈式

企業版ふるさと納税の贈呈式を4月22日に役場で行い、株式会社タウン開発(本社：熊本市)の前田尚毅代表取締役から目録が贈呈されました。町の地方創生への取り組みに対する支援に対し、金田町長から感謝状を贈呈しました。寄附金は大津町・まち・ひと・しごと創生総合戦略における地方創生事業に活用します。前田代表取締役は「まちづくりの推進に活用いただきたい」と述べました。



(株)タウン開発 前田尚毅代表取締役(前列右から2番目)

半導体需要に向けた強化へ

ハマダレクテック株式会社 工場増築工事竣工式

半導体シリコンウエハー再生事業を行うハマダレクテック(株)(大津町高尾野)は、4月23日、工場増築工事の竣工式を行い、関係者約50人が出席しました。ハマダレクテック(株)は、2023年2月に親会社の濱田重工(株)から分社化以降、初めての増築となり、既存の工場棟に隣接して建設し、24年3月に完成しました。永田竜也代表取締役社長は「工場増築により、更なる生産増強と品質向上に努め、半導体を通じ社会にも貢献していきたい」と今後の抱負を述べられました。



拡張されたハマダレクテックの工場棟

ペットボトルを新たな資源へ

サントリーグループとペットボトル水平リサイクルの協定締結

サントリーグループと町は、使用済みペットボトルを新たなペットボトルに生まれ変わらせる「ボトルtoボトル」水平リサイクルに関する協定を4月3日に締結しました。今回の協定締結により、ペットボトルの再生先が明確に「見える化」され、リサイクル意識の更なる向上が期待されます。この協定を通じ、ペットボトルの更なるリサイクル促進を図るとともに、脱炭素社会の実現と循環型社会の形成を推進します。



左からサントリー(株)九州熊本工場 迫田伸一郎工場長、金田町長、サントリーホールディングス(株) 藤原正明常務

台湾半導体企業の拠点が完成

ハーメスエピテック・ジャパン株式会社 新社屋開所式

台湾の半導体製造装置メーカー「ハーメスエピテック(漢民科技)」の日本法人の新社屋(室)が完成し、4月15日に開所式が行われました。同社は1977年に創業を開始し、今回完成した新社屋では、台湾積体回路製造(TSMC)熊本工場の設備の点検・保守を担う拠点となります。同社日本法人の林士青(スターリン)会長は「今回の計画に関わったさまざまな方の協力に感謝する。熊本進出を機に日本の企業とも取引拡大を目指したい」とあいさつを述べられました。



完成した新社屋でのテープカットを行いました

中九州横断道路事業化決定

高規格道路の事業化を祝うセレモニーが開催

熊本市と大分市を結ぶ高規格道路「中九州横断道路」の一部「大津道路(大津～大津西)」区間の事業化を祝うセレモニーが4月24日、町生涯学習センターで開催されました。関係市町村の首長や議員ら約90人が出席し、金田町長は「中九州横断道路全線の早期完成に向け、国や県、沿線自治体などと連携を図りながら取り組んでいきます」と述べました。今後、国土交通省熊本河川国道事務所が、測量・設計に取り組んでいきます。



くす玉を開披し事業化を祝いました

全国で活躍する大津町の人々

全国大会出場者を紹介します

第13回科学の甲子園全国大会

期 日：令和6年3月15日～18日
開催地：茨城県
所 属：県立済々黌高校
選手名：竹永 優人さん(室)(写真左から3番目)



スターゼンカップ 第54回日本少年野球 春季全国大会

期 日：令和6年3月26日～31日
開催地：東京都
所 属：熊本泗水ボーイズ
選手名：梶川 敦星さん(矢護川)(大津北中)



新しい委員が決まりました

大津町固定資産評価審査委員会

3月19日の町議会本会議で町固定資産評価審査委員として神崎貴さん(大津)が選出され、4月15日に金田町長から辞令交付が行われました。固定資産評価審査委員会は固定資産の評価額に関する不服について、中立的・専門的な立場から内容を審査するための機関として設置され、議会の同意を得た3人の委員により構成されています。委員の任期は3年間です。また任期満了に伴い、前任の吉田光宏さん(4期12年)へ長年の貢献に対する感謝状の贈呈が行われました。



左から神崎貴さん、金田町長、吉田光宏さん

4年生に防犯キーホルダー

地域組織活動クラブが光る防犯キーホルダーを寄贈

4月18日、町内の小学校4年生431名を対象に、地域組織活動クラブの野口美鈴副会長から手作りの光る防犯キーホルダーが寄贈されました。これは、同クラブが児童館とともに平成21年度から続けており、子どもたちの安全を願い毎年贈られています。吉良教育長は「標語やキーホルダーは子どもたちにとって防犯意識をより一層高めますね」と話しました。野口副会長は「最近では交通量が増えたので、このキーホルダーが少しでも役に立てばうれしいです」と話しました。



大津町地域組織活動クラブ 野口美鈴副会長(右)